**２　決算の概況**

　**(1)　一般会計**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 令 和 元 年 度 | 平 成3 0 年 度 | 比 較 増 減 額 |
| 予算現額 | 662,818,799,566  | 677,888,269,017  | △15,069,469,451  |
| 歳入決算額 | 597,438,064,119  | 611,212,532,046  | △13,774,467,927  |
| 歳出決算額 | 588,506,408,260  | 603,367,149,906  | △14,860,741,646  |
| 歳入歳出差引額 | 8,931,655,859  | 7,845,382,140  | 1,086,273,719  |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | 1,618,251,737  | 2,275,922,085  | △657,670,348  |
| 実質収支額 | 7,313,404,122  | 5,569,460,055  | 1,743,944,067  |

令和元年度一般会計の歳入決算額は5,974億3,806万4,119円で、前年度の6,112億1,253万2,046円に比較し137億7,446万7,927円(2.3％)

　の減となった。

　　また、歳出決算額は5,885億640万8,260円で、前年度の6,033億6,714万9,906円に比較し148億6,074万1,646円(2.5％)の減となった。

　　この結果、歳入歳出差引額89億3,165万5,859円から翌年度へ繰り越すべき財源16億1,825万1,737円を控除した令和元年度の実質収支は

　73億1,340万4,122円となり、前年度の55億6,946万55円に比較し17億4,394万4,067円(31.3%)の増となった。

　**(2)　特別会計**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 令 和 元 年 度 | 平 成3 0 年 度 | 比 較 増 減 額 |
| 予算現額 | 266,471,482,360  | 277,335,125,320  | △10,863,642,960  |
| 歳入決算額 | 261,803,225,769  | 272,269,567,377  | △10,466,341,608  |
| 歳出決算額 | 258,728,520,983  | 268,643,886,922  | △9,915,365,939  |
| 歳入歳出差引額 | 3,074,704,786  | 3,625,680,455  | △550,975,669  |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | 57,051,240  | 308,835,720  | △251,784,480  |
| 実質収支額 | 3,017,653,546  | 3,316,844,735  | △299,191,189  |

令和元年度特別会計(18特別会計)の歳入決算額は2,618億322万5,769円で、前年度の2,722億6,956万7,377円に比較し104億6,634万

　1,608円(3.8％)の減となった。

　　また、歳出決算額は2,587億2,852万983円で、前年度の2,686億4,388万6,922円に比較し99億1,536万5,939円(3.7％)の減となった。

　　この結果、歳入歳出差引額30億7,470万4,786円から翌年度へ繰り越すべき財源5,705万1,240円を控除した令和元年度の実質収支は、

30億1,765万3,546円となり、前年度の33億1,684万4,735円に比較し2億9,919万1,189円(9.0％)の減となった。